

会社の理念・ビジョン

住のイノベーションカンパニーとして、
 全ての人の「欲しかった暮らし」を叶える

— Hoosiers Motto —

01 圧倒的
顧客目線

常にお客様の立場で暮らしを想像し、細部にまでこだわりモノづくりを行う

02 圧倒的
当事者意識

自ら学び、自ら考え、失敗を恐れず挑戦し、周りを巻き込み行動する。

03 ゼロベース思考

変化を楽しむ。
常識にとらわれず、新しいことに挑戦しイノベーションを起こす。

04 可能性の追求

「やらない」「できない」の固定概念を持たない。諦めず自分の想いを貫き続ける。

05 失敗する権利

1年目からバッテリーボックスに立つ。懸命に最大限尽くした失敗は許容し挑戦させていく。

— フージャースの特徴 —

「地方創生」×「総合デベ」×「若手の裁量権」

全国40都道府県で事業を展開



2021年
マンション供給
ランキング

地方都市
※首都圏・近畿圏 以外

第2位

全国

第9位

わが国の再生は、地方都市から立ち上がっていく。

日本が直面する社会課題の多くは地方の都市にこそ顕著です。社会課題を解決するとともに、そこから新たなビジネスチャンスを見出す挑戦が求められています。地方創生がしたい。いつか地元を盛り上げる事業がしたい。そういった志を持つ社員が多い会社です。

— 全PJ共通の事業コンセプト —

【街の資源と接続した暮らしをつくる】

デュオヒルズ
つくばセンチュリー

【2021年 グッドデザイン賞受賞】
マンション用地の隣に、閑散とした公園。地域のための公園一体型開発を企画。

住宅を作ることで地域を活性化させる。それが今後地方都市でデベロッパーに求められることだと考えています。市の所有である公園を、住宅と一体的に開発・リノベーションした事例は全国でも他になく、かけるコストや労力を考えるとあまりに非合理的。それでも、それが街の人に評価され、街の活性に繋がると確信すれば、様々な分野の人たちを巻き込み挑戦していく。

そんなソーシャルデベロッパーを目指します。



—フージャースの強み—

総合デベロッパーとして、横断的な事業展開が可能

再開発事業



デュオヒルズ山形七日町タワー

新築マンション分譲事業



デュオヒルズ東川口テラス

コンパクトマンション事業



デュオヴェール浅草

シニア向けマンション事業



デュオセーズ国立

戸建事業



デュオアベニュー国立ノーブル

コンバージョン事業



Good Morning Building

リノベーション事業



デュオリスタ琴似

団地再生



いろどりの社

海外事業



(仮称) La Casa

公共事業



原山公園再整備運営事業

ホテル事業



ザ・ツーリストホテル&カフェ秋葉原

文化財保存事業



長江家住宅

「圧倒的顧客目線」からくる企画力×開拓精神溢れる「事業展開力」

街の人たちに、「こんな暮らしがしたかった」「こういう街にしたかった」そう言ってもらえるよう、単純な住宅分譲事業だけでなく、多角的な事業展開を行い、これらを複合的に開発することで潜在していた「新しいニーズ」に応えていきます。

—フージャースの風土・社風—

【若手の成長が会社の成長である】

フージャースの資産は明確に「人」です。社員の成長なくして会社は成長しません。〇〇億を動かすような責任感ある仕事にも若いうちから挑戦させてくれる環境がここにはあります。勿論周りのサポートを受けながら、20代から事業を起こせる人材を増やし、事業を通して社会が抱える課題を解決していきたいと考えています。

【誰が正しいではなく、何が正しいか】

フージャースが創業当初から大切にしている判断軸です。社長だから・上司だから言っていることが正しい、そうではなく、何事においても、何が正しいのかを徹底的に考え抜き、本質を追求し続ける姿勢がここにはあります。だからこそ、普段の仕事から年齢や役職関係なく、自分の意見を持ち、発信することが求められます。事業においても、常に正しいのは顧客の声。フージャースが顧客目線を最も大切にする理由も、全てはこの風土が根底にあります。

25卒採用
 早期選考
 実施中！

▼エントリーはこちら

